

使用例

各種エーミング対応

ALL IN ONE ~ 国産乗用車・国産トラック・輸入車の診断をこの1台に集約。

Diagnostic Tool  
TPM-5

特定整備認証ツール

求められるものを答え続ける大切さ



本体仕様

- CPU : ARM Cortex M7 216MHz
- ROM(OS) : 512KB
- ROM(AP) : 8GB(Internal Flash eMMC)
- RAM : 256Mbits + 256Kb
- OS : FreeRTOS
- 電源電圧 : 10-32VDC
- 時計用バッテリー : リチウム3.0V 50mAh
- LCDモニタ : 5.0インチ (800 RGB×480 pixels) TFTカラー液晶
- 車両I/F : High Speed CAN, Low Speed CAN, Single Wired CAN, ISO-9141, ISO-9141-2, KWP2000, SAE-J1708, J1850(PWM/VPW), Generic (pull-up,UART × 2), DDL, MMC
- プリンタIF : Bluetooth BR/EDR + BLE 4.1
- PC用I/F : USB2.0 micro-B(OTG) high-speed
- 本体操作キー : 6個(ENTER,EXIT,↑,↓,←,→)
- 使用温度範囲 : 0~50℃
- 保存温度範囲 : -20~70℃
- 保存湿度範囲 : 20%RH~85%RH
- 本体寸法 : 240(H)×145(W)×50(D)mm
- 本体重量 : 412g



セット内容



※セット内容は予告なく変更する場合がございます。予めご了承ください。



オプション

Bluetoothミニプリンター

自己診断結果やデータ表示を印刷してお客様にお渡すことができます。ロール紙の幅もワイドになり、見やすくなりました。(ロール紙 80mm×30m)



タイヤプレッシャセンサアクティベーションツール

タイヤ圧力センサの電池寿命による交換時やタイヤローテーション後などのセンサ登録に必要です。TPM-5と併用して使用します。※日産車専用



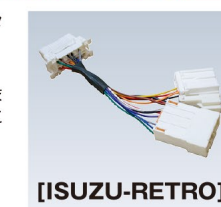
シガーケーブル用ワニ口アダプター

バッテリーより直接電源を供給する場合に、付属品のシガーケーブルと一緒に使用します。



いすゞ用3P/10P/20Pレトロアダプター

いすゞ車の旧規格コネクタ用です。※フォワード、ギガ(2006年頃まで)及びバスの診断をする際に必要です。



日産用14Pレトロアダプター

日産車の旧規格コネクタ用です。



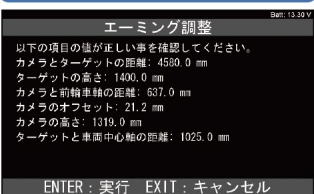
※本仕様及び外観は、改良のため予告なく変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。

株式会社ツールプラネット

〒500-8122 岐阜県岐阜市旭見ヶ池町43-2  
TEL 058-246-1733 FAX 058-246-1736

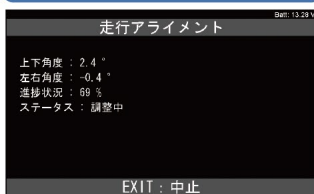
URL : http://www.toolplanet.jp/  
E-mail : toolplanet@toolplanet.co.jp

スズキ車  
デュアルセンサーブレーキサポート



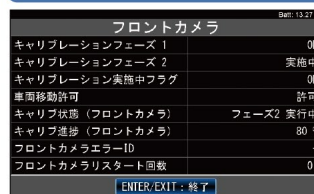
エーミング調整時の入力値確認画面です。

三菱ふそう車  
レーダー走行アライメント



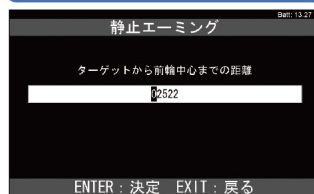
走行時に進捗状況を確認します。

三菱車  
マルチアラウンドモニター



それぞれのカメラのキャリブレーションを行います。進捗を見ながらフェーズ完了確認を行います。

マツダ車  
FSC (フォワードセンシングカメラ)



走行エーミングと静止エーミングがあります。静止エーミングではターゲット距離確認が必要です。

TPM-5とBluetoothでつながる診断レポート



RemoteDiag

無料アプリ

remotediag

全ての診断操作をスマホ・タブレットからリモートで行える



●愛車診断アプリ(Android専用)でメンテナンスレポートを作成できます。





# Diagnostic Tool TPM-5

## 特定整備認証ツール

大変見やすい  
大型5インチ  
TFTカラー液晶採用

FreeRTOS OSにての  
クイック起動

★日本語・英語の  
言語選択が可能です。



背面に折りたためる  
スタンド



スリム形状化で  
片手操作を実現

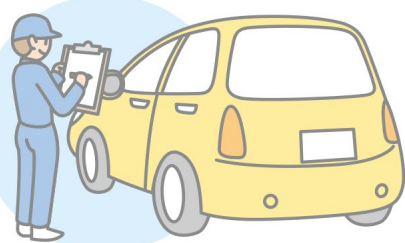
国産乗用車、国産トラック、  
輸入車の診断全てをこの1台に

## All In One

## 先進運転支援システム対応待ったなし

### Check! 車検にも

今後は点検整備記録簿にスキャンツール使用項目が反映される流れです。それぞれの警告灯点検や車検時のTBO(タイヤ、バッテリー、オイル交換)作業などスキャンツールは整備のサポートツールとして、より一層活躍します。

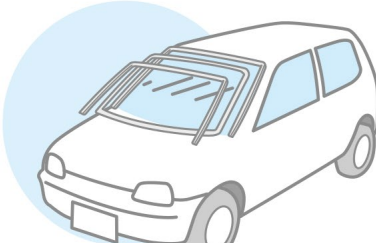


特定整備は新しい「認証が必要になる作業「電子制御装置整備」のみではなく現在の「分解整備」も含まれます。認証要件としてスキャンツールの設置を義務付けられています。



### Check! 板金にも

先進運転支援システム(ADAS)搭載車両の比率はますます増え、カメラやレーダが正常に作動しているかの確認は勿論のこと、グリル、エンジンフード、バンパー、フロントガラスなどの脱着交換時の調整は最重要課題です。



# 求められるものを答え続ける大切さ

● VIN(車体番号)コード読取、自動診断ソフト起動、メーカーや車種選択なく診断項目へジャンプを実現

## 特殊機能標準装備

かつてない夢のような機能を満載装備しました



TPM-5本体をOBDコネクタに繋いでいただき、後は手順に沿って進んでください。お客様にバッテリーの状態をお伝え出来ます。

簡易バッテリーテスト

起動電圧を測定中...

EXIT: 中止

簡易バッテリーテスト

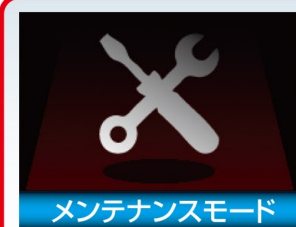
バッテリー電圧: 13.30 V  
始動電圧: 13.27 V  
充電電圧: 13.30 V

ENTER: 次へ EXIT: 中止  
＜バッテリー診断結果＞

簡易バッテリーテスト

車の充電システムは良好です。  
定期的に点検してください。

ENTER: 印刷 EXIT: 終了



車検ビジネスにはバッテリー、オイル、タイヤなどの交換作業は重要です。メンテナンスモードではスキャンツール使用項目を集約しました。

メンテナンスモード

トヨタ: HV駆動モード  
日産: ESS/付交換  
ホンダ: オイル循環交換  
三菱: フレッシュ交換  
スズキ: タイヤ交換  
ダイハツ: EPB駆動モード  
マツダ: HVバッテリー  
スバル:

ENTER: 選択 EXIT: 戻る

HVバッテリー

HV電池点検  
HV電池抵抗

ENTER: 選択 EXIT: 戻る

HV電池点検

HV+端子最小電圧: 16.23 V  
HV+端子最大電圧: 16.28 V  
HV+端子電圧: 16.25 V  
HV-端子電圧: 32.50 V  
HV+端子電圧: 32.50 V  
HV+端子電圧: 32.54 V  
HV+端子電圧: 32.50 V

ENTER: 印刷 EXIT: 終了

＜HV電池点検ブロック電圧＞



1. 故障コード消去  
2. 故障コード読取  
3. DPF関連データの表示  
4. DPFデータリセット  
5. DPF強制再生  
6. 強制再生後のDPF関連データ表示

DPF作業完了にはひとつひとつの項目を選択し実行する必要があります。ここに改良を加え項目ごとの連携を可能にしました。強制再生簡素化を実現。

ENTER: 次へ EXIT: 中止



エーミング作業の効率化を実現しました。エーミングが完了した証明証発行がPC接続と共に可能になりました。エビデンスとして保険会社への提出に役立ちます。またエーミング作業サポート、走行後のデータモニター確認など項目がまがり面倒な作業を一連の流れで行えるようになりました。

作業サポートレポート

お客様名: ターゲットプラネット  
メーカー: スバル  
登録番号: \*\*\*\*-\*\*\*\*-\*\*\*\*  
車種型式: \*\*\*\*-\*\*\*\*  
走行距離: 11000 km

作業内容

診断実施日時: 2019/07/20  
診断コード: 101  
診断結果: 正常

エーミング実施日時: 2019/07/20  
エーミングコード: 102  
エーミング結果: 正常

＜エーミング作業証明書＞

## 機能紹介



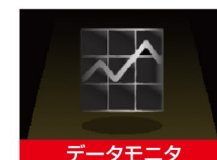
ADAS搭載車カメラ・レーダー光軸調整のエーミング作業や部品脱着時の学習などあらゆる作業に対応しています。



車両の設定変更が可能なカスタマイズ機能を備えています。オートライト感度調整、リアワイパーパース連動設定などお客様のご要望に応じたきめ細かいサービスが行えます。



ECUの数が非常に多いCAN車両では全てのシステムの診断が重要です。



ライブデータの全選択、個別選択、保存機能があります。



シミュレーションテストを行うことで故障診断の作業効率をより高めます。



DTC検出時の実測値を保存表示します。



故障診断にて保存したデータの再生・削除を行うことが可能です。

# TOOLPLANET TECHNOLOGY TPM-5

※VINコードを設定されている国産乗用車種に限りです。  
また、診断ソフトによってジャンプ対応項目は異なります。

## 対応メーカー

国産乗用車、国産大型トラック、輸入車  
全20メーカーに標準対応

乗用車8メーカー、大型車4メーカー、輸入車7メーカー

### ●国産乗用車

- ・トヨタ/レクサス
- ・日産/インフィニティ
- ・ホンダ/アキュラ
- ・三菱
- ・スズキ
- ・ダイハツ
- ・マツダ
- ・スバル

### ●国産トラック・バス

- ・いすゞ
- ・日野
- ・三菱ふそう
- ・UDトラックス

### ●輸入乗用車

- ・フォルクスワーゲン
- ・アウディ
- ・メルセデスベンツ
- ・BMW
- ・MINI
- ・アルファロメオ
- ・フィアット

### ●グローバルOBDII対応メーカー

- ・パワートレインのみ

## ソフトアップデート

ソフトのアップデートは、とても簡単!

お客様のご購入後、無償アップデート(1年間)

※1: アップデート期間終了後、1ヶ月以内にお申込みいただく必要があります。

無償アップデート期間終了後ソフトウェアの更新をしていただく事で、本体保証も自動的に継続(※1)になります。

こんなに簡単アップデート

定期的にアップデートすることですいつも最新の状態にできます。



1 付属のmicroUSBケーブルでTPM-5本体とパソコンを繋ぎます。(PC接続モード)  
2 アップデートソフトを起動します。  
3 アップデートチェックをクリックします。  
4 アップデート完了です。

※ご購入時にはユーザー登録が必要です。  
インターネット接続ができるPC環境をご用意ください。

詳細はホームページより [www.toolplanet.jp](http://www.toolplanet.jp)